

大会名 Competition	第32回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
No. M-112	Year Month Day Time 2019 年 5 月 5 日 11 : 05
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会  
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB					
中部大第一	<table border="1"> <tr><td>11 1st 14</td></tr> <tr><td>14 2nd 17</td></tr> <tr><td>21 3rd 12</td></tr> <tr><td>22 4th 24</td></tr> <tr><td>0 T</td></tr> </table>	11 1st 14	14 2nd 17	21 3rd 12	22 4th 24	0 T	能代工業
11 1st 14							
14 2nd 17							
21 3rd 12							
22 4th 24							
0 T							
68 ○		67 ●					

主審:Crew chief  
佐藤 匠 秋田  
副審:Umpire  
中村浩仁 青森  
相沢慎之介 秋田  
テーブルオフィシャル: Table officials  
能代高校男子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4		小林 拓光		-	-	-	-	0	4	×	須藤 陸	CAP	14	4	1	0	0
5	×	仲宗根 弘	CAP	6	0	2	2	0	5	／	粟屋 颯太		2	0	1	0	5
6	×	深田 怜音		17	0	7	3	3	6	×	森山 陽向		2	0	1	0	5
7	×	加藤 康太郎		6	0	3	0	4	7	×	秋元 淳之介		18	2	6	0	2
8	×	バトゥマニ クリバリ		21	0	9	3	2	8	×	伊東 翼		10	2	1	2	2
9	／	平井 敬吾		0	0	0	0	0	9	／	上村 悠真		8	2	1	0	0
10		山本 一真		-	-	-	-	0	10	／	上村 大佐		2	0	1	0	1
11	／	吉本 大心		2	0	1	0	4	11	×	佐々木 駿汰		11	1	4	0	1
12	／	葉山 隆誠		0	0	0	0	1	12		中山 玄己		-	-	-	-	0
13		福富 剛志		-	-	-	-	0	13	／	高橋 裕心		0	0	0	0	0
14	×	福田 健人		16	4	2	0	0	14		田中 伶治		-	-	-	-	0
15	／	バトゥマニ クリバリ		0	0	0	0	1	15		成澤 頼		-	-	-	-	0
16	／	谷口 歩		0	0	0	0	0	16		大石 隼		-	-	-	-	0
17		平良 和輝		-	-	-	-	0	17		小形 佳史		-	-	-	-	0
18		古島 輝		-	-	-	-	0	18	／	藤原 健太郎		0	0	0	0	0
コーチ		常田 健						0	コーチ		小野 秀二						0
アシ		西村 彩						0	アシ		島内 聡太						0
合 計				68	4	24	8	15	合 計				67	11	16	2	16

※×:スターター 〳:交代選手 PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

### Score ranking [Team]

1	21	30.88%	バトゥマニ クリバリ
2	17	25.00%	深田 怜音
3	16	23.53%	福田 健人

1	18	26.87%	秋元 淳之介
2	14	20.90%	須藤 陸
3	11	16.42%	佐々木 駿汰

### Score ranking [Game]

1	21	バトゥマニ クリバリ	中部大第一	2	18	秋元 淳之介	能代工業	3	17	深田 怜音	中部大第一
---	----	------------	-------	---	----	--------	------	---	----	-------	-------

1Q、両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。立ち上がり、能代工は#11佐々木のドライブ、#7秋元のリバウンドからの得点でリードを奪う。一方、中部大も#8バトゥマニのインサイドや#6深田のドライブで応戦する。終盤、能代工#4須藤が2本の3Pを決めて、中部大-11-14能代工で終了。

2Q、能代工#7秋元のリバウンドからのシュートで加点するが、中部大が速攻や#8バトゥマニのリバウンドシュートで連続得点を奪い、能代工がタイムアウトをとる。その後は、互いに得点を重ね一進一退の攻防が続くが、能代工が#4須藤、#9上村の3P、#8伊東のドライブで連続得点を重ね、中部大-25-31能代工で前半終了。

3Q開始早々、中部大が#14福田の3P、#7加藤のドライブ、#6深田のインサイドで得点を重ね、同点に追いつく。その後、能代工が#7秋元の3Pや#11佐々木のインサイドで引き離しにかかるが、中部大が#6深田、#8バトゥマニがインサイドで着実に加点し、じわじわと追い上げる。中部大は#8バトゥマニの豪快なダンクシュートで残り2分で同点に追いつくと、#6深田のインサイドでのバスケットカウントで逆転に成功し、中部大-46-43能代工で終了。

4Q開始早々、能代工は#8伊東の3Pで同点に追いつく。その後、両チームともにインサイドでの激しい攻防が続く、一進一退の展開となる。残り4分、能代工はインサイドで奮闘していた#6森山、#5粟屋が立て続けにファウルアウトとなり苦しい展開となるが、#8伊東の3Pや#7秋元のジャンプシュートで加点し踏みとどまる。残り1分、中部大が#7加藤のドライブで3点のリードを奪うと、能代工は残り50秒で#8伊東がファウルを誘い、フリースローを2本決め、1点差まで詰め寄る。能代工はファウルで時計を止めながら、残り6秒で最後のオフェンスに全てをかける。しかし中部大も必死のディフェンスで防ぎ切り、68-67。中部大が接戦を凌いだ。

文責 【 山本 好太郎 】